

品川区議会だより



第304号

令和6年(2024年)2月6日発行

発行／品川区議会 〒140-8715 東京都品川区広町二丁目1番36号

電話 03-5742-6810(直通) Fax 03-5742-6895

品川区議会ホームページ <https://gikai.city.shinagawa.tokyo.jp/>



品川区内で見ることのできる鳥たち

令和5年第4回定例会・第2回臨時会

- このようなことが決まりました 2～3
- 議案の議決結果 3～5
- 請願・陳情の審査結果 6
- 区政をきく（一般質問）..... 7～12
- 本会議・委員会の日程（予定）..... 13
- 常任委員会の活動・特別委員会の活動 14～15
- 議会報告会を開催しました 15
- 後地小学校 区議会本会議傍聴 16
- 品川女子学院 意見交換会 16

表紙の写真について

表紙に掲載の写真は、ご応募いただいた中から選ばれました。

- 左上：中村勇 様撮影
（鮫洲入江広場）
- 右上：三橋雄豊 様撮影
（勝島運河）
- 左下：鯉坂哲男 様撮影
（北品川）
- 右下：鈴木智博 様撮影
（かむろ坂）

引き続き皆様からの表紙写真のご応募をお待ちしております。
詳しくは区議会ホームページをご覧ください。

写真の掲載については確認済ですが、無断転載・転用は固くお断りします。
ユニバーサルデザインに配慮した書体・配色を使用しています。



いじめ重大事態発生時の事実関係等に関する 調査審議にかかる体制を拡充します

第84号議案 品川区いじめ防止対策推進条例の一部を改正する条例

教育委員会の附属機関である「品川区いじめ対策委員会」では、重大事態^(※)発生時に教育委員会からの諮問に応じ、重大事態に係る事実関係について調査審議を行い、教育委員会に報告を行っています。

令和5年度より学校からの重大事態に関する報告が増加傾向のため、調査審議に係る体制を拡充します。

※いじめによる児童・生徒の生命、心身または財産への重大な被害発生、不登校等



補正予算を可決しました

第76号議案 令和5年度品川区一般会計補正予算

補正額は、物価高騰対策等に1億9,564万1千円の追加などを行いました。
主な事業をご紹介します。

(1) 区内事業者への物価高騰等の 対策支援を行います

【補正額】1億5,185万9千円

エネルギー価格や燃料費など物価高騰の影響を受けている事業者を支援し、経営の安定化を図ります。

- ・省エネルギー対策設備更新助成金
- ・運送事業者等燃料費高騰対策支援金



(2) 特別支援学校給食費補助事業 の対象を拡大します

【補正額】147万円

都立特別支援学校の在籍者と同様に、国立・私立特別支援学校の在籍者の給食費相当分を支給します。



令和5年第2回臨時会

会期1日間:令和5年12月27日

審議した議案 区長提出議案…2件 計2件

長期化する物価高騰により影響を受けている子育て世代や低所得世帯への支援などを迅速に行うため、臨時議会を開催しました。

議案の議決結果

各議員の賛否はこちらのQRコードから
ご覧になれます→



全会一致で可決した議案

議案番号	件名
103	令和5年度品川区一般会計補正予算
104	専決処分の承認を求めることについて(令和5年度品川区一般会計補正予算)

このようなことが決まりました

令和5年第4回定例会

会期15日間:令和5年11月22日～12月6日

審議した議案等 区長提出議案…27件 議員提出議案…1件 請願・陳情…21件 計49件

品川区児童相談所を令和6年10月1日に開設予定です

第80号議案 品川区児童相談所設置条例

虐待や非行・子どもの育成相談など、様々な悩みに対応する児童福祉法に基づく専門機関として、品川区児童相談所を設置します。

すべての子どもの健やかな育ちを守り、子どもの最善の利益の実現を図ることを目的としています。

設置場所 北品川3-10-9



委員会での質問

Q 令和6年6月予定の条例案上程に伴う条例提案内容について

A 現在各所管と調整中であるが、児童福祉審議会条例、児童福祉施設の設備および運営の基準に関する条例、認定こども園の認定の要件に関する条例等、設置市事務移管に伴う条例制定などを予定している。

産前産後期間相当分の国民健康保険料の軽減に係る規定を 新設しました

第83号議案 品川区国民健康保険条例の一部を改正する条例

子育て世帯の負担軽減、次世代育成支援等の観点から、全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するため、国民健康保険制度において出産する被保険者に係る産前産後期間の保険料の軽減に係る規定を新設しました。

対象者:国民健康保険被保険者で令和5年11月1日以降に出産または出産予定の方
承認期間:4か月

その年度に納める保険料の所得割額と均等割額から、出産予定月(または出産月)の前月から出産予定月(または出産月)の翌々月(以下「産前産後期間」といいます)相当分が軽減されます。

*多胎妊娠の場合は出産予定月(または出産月)の3か月前から6か月相当分が軽減されます。

*令和5年度においては、産前産後期間のうち令和6年1月以降の期間の分だけ保険料が軽減されます。

*産前産後期間の保険料が0円になるとは限りません。

届出の方法など詳しくは区ホームページをご覧ください。

議案の議決結果

意見の分かれた議案（第4回定例会）

議案番号	件名	結果	自民	公明	未来	共産	品改	維新	無所属議員 (50音順)							
			(9)	(7)	(6)	(5)	(3)	(2)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)
77	品川区組織条例の一部を改正する条例	可決	※1 ○	○	※2 ○ ×1	×	○	○	×	欠席	×	○	○	×	×	○
81	品川区立保育所条例の一部を改正する条例	可決	※1 ○	○	※3 ○	×	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○
94	指定管理者の指定について（品川健康センター・荏原健康センター）	可決	※1 ○	○	※3 ○	×	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○
95	品川区議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例	可決	※1 ○	○	○	※4 ×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○
96	品川区長および副区長の給与および旅費条例の一部を改正する条例	可決	※1 ○	○	○	※4 ×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
97	品川区教育委員会教育長の給与および旅費ならびに勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例	可決	※1 ○	○	○	※4 ×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
98	品川区監査委員の給与等に関する条例の一部を改正する条例	可決	※1 ○	○	○	※4 ○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
99	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決	※1 ○	○	○	※4 ○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
100	会計年度任用職員の給与および費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決	※1 ○	○	○	※4 ○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
101	学校教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決	※1 ○	○	○	※4 ○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
102	幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決	※1 ○	○	○	※4 ○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○

○…賛成 ×…反対（数字）は所属議員数 無所属議員は左から氏名の50音順で表記しています。
※1…自民のうち1名は議長の職務を行ったため、議決には加わりませんでした。
※2…未来のうち1名は欠席のため、議決には加わりませんでした。数字は議決に関わった人数です。
※3…未来のうち1名は欠席のため、議決には加わりませんでした。
※4…共産のうち1名は欠席のため、議決には加わりませんでした。
●会派名は次の略語で記載しています。
自民……品川区議会自民党・無所属の会 公明……品川区議会公明党 未来……しながわ未来（無所属・立憲・ネット）
共産……日本共産党品川区議団 品改……品川改革連合 維新……品川区議会日本維新の会

各議員の賛否はこちらのQRコードからご覧になれます→



全会一致で可決した議案（第4回定例会）

議案番号	件名
76	令和5年度品川区一般会計補正予算（3ページに説明を掲載）
78	品川区地域センターの設置に関する条例の一部を改正する条例
79	品川区立区民集会所条例の一部を改正する条例
80	品川区児童相談所設置条例（2ページに説明を掲載）
82	品川区特定教育・保育施設および特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例
83	品川区国民健康保険条例の一部を改正する条例（2ページに説明を掲載）
84	品川区いじめ防止対策推進条例の一部を改正する条例（3ページに説明を掲載）
85	浜川小学校校舎・幼稚園園舎改築その他工事請負契約の変更について
86	指定管理者の指定について（ぶりすくーる西五反田）
87	指定管理者の指定について（心身障害者福祉会館）
88	指定管理者の指定について（上大崎つばさの家）
89	指定管理者の指定について（発達障害者支援施設）
90	指定管理者の指定について（平塚高齢者多世代交流支援施設）
91	診療報酬等の返還請求に関する民事訴訟の提起について
92	児童用机他の買入れについて
93	スチームコンベクションオーブン他の買入れについて
議員提出5	ガザ地区の即時停戦を求める決議

ガザ地区の即時停戦を求める決議

ハマスとイスラエルによるパレスチナ・ガザ地区での戦闘により、現地は人道的に深刻な危機に直面している。
この事態は、非核平和都市宣言を行い、恒久平和確立を全世界に呼び掛けてきた品川区としても、見過ごすことができないものである。
よって、品川区議会は、民間人の人命を危機的状況に晒すことがないように、すべての当事者が国際法を遵守し、ガザ地区の即時停戦と人質の即時解放を強く求めるものである。

以上、決議する。

令和5年12月6日

品川区議会



スマホで読める区議会だより
デジタルブック配信中

無料アプリ「カタログポケット」をインストールすると、区議会だよりをスマートフォンやタブレットで簡単に閲覧できます。



読みやすい文字で

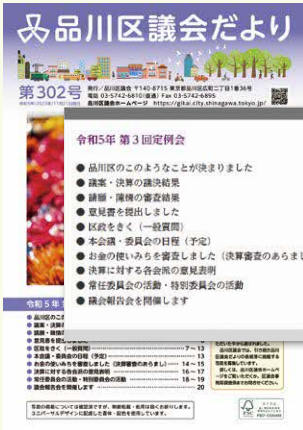
本文をタップすると、文字が大きくポップアップ表示されます。

音声で読み上げ

テキストの読み上げを設定し本文をタップすると、音声で読み上げます。

多言語に対応

10言語で読む・聞くことができます。



区政をきく（一般質問）

一般質問とは議員が区の行政全般にわたり、
区長をはじめとする執行機関に対して行う質問です。各定例会で行われます。
令和5年第4回定例会では、区政全般について、11名の議員が一般質問を行いました。
以下、概要をお知らせします。

一般質問

山本 やすゆき	議員(未 来)
鈴木 ひろ子	議員(共 産)
西村 直子	議員(自 民)
塚本 よしひろ	議員(公 明)
おぎの あやか	議員(無所属)
11月24日(金)	
えのした 正人	議員(自 民)
木村 健悟	議員(未 来)
須貝 行宏	議員(品 改)
松本 ときひろ	議員(維 新)
高橋 しんじ	議員(無所属)
このの 孝子	議員(公 明)

会派名は次の略語で記載しています。

公明…品川区議会公明党
共産…日本共産党品川区議団
維新…品川区議会日本維新の会

一般質問

山本 やすゆき 議員
(未 来)



行政のデジタル化について

品川を更に発展させる為の私の役割は、民間経験を生かし、各々の分野で「品川が前に進むチカラ」になることであると考えてる。今回は、行政の効率化と施策効果を大きく向上させる「デジタル化」と一区民の時から想いを持つ「庁舎跡地等の活用」に絞って伺う。

大幅な業務の効率化が見込めるチャットGPTと連動した生成AIが文書作成をサポートするソフトの実証実験を進めてはどうか。

答 業務改善等が期待できるもので、必要性や費用対効果等を見極めながら、引き続き検討をしていく。

問 前述の生成ＡＩソフトを全庁導入により、使い慣れることでのデジタル人材の育成を図るのは如何か。

答 区としても様々な取組をしている。

庁舎跡地等の活用について

問 民間活力を使った「品川アリーナ」を含む複合施設を要望する。アリーナでのリアル体験は、スポーツを盛り上げ、子ども達に夢を与え、区民のシビックプライドの醸成につながる。防災機能としても有効。区民ニーズの叶うまちづくりの実現に向け、段階的に検討していく。

答

地域のデジタル化推進や地域経済の活性化等の効果、区政への区民の参加や行政施策の効率化などの効果を見込めるものの、解決すべき課題もある。持続可能な制度に
ついで検討しよう。



デジタルが苦手な方への十分なサポートをセットで行う前提で、

日常業務で使い慣れることが重要。
今後も様々な手法で取り組む。

地域のデジタル化推進と行政施策の効率化・効果の最大化について

請願・陳情の審査結果

付託委員会	請願・陳情件名	受理番号	結 果
区民委員会	行政が運営主体となる新規火葬場建設を求める陳情	令和5年 陳情第31号	継続審査
	持続が困難な小規模事業者を支援するための陳情	令和5年 陳情第48号	不採択
厚生委員会	パンデミック条約締結及び国際保健規則改正に係る情報開示を求める請願	令和5年 請願第17号	不採択
	補聴器購入費助成制度を求める請願	令和5年 請願第18号	不採択
	品川区立重症心身障害者通所事業所「ピッコロ」移転・拡張に伴い、現在通所できない呼吸器利用者が通所可能になるための整備を求める陳情	令和5年 陳情第44号	不採択
	心身障害者福祉会館の不適合箇所の早急な是正を求める陳情	令和5年 陳情第51号	継続審査※
建設委員会	リニア新幹線の建設中止を求める請願	令和5年 請願第16号	不採択
	羽田新ルート飛行経路の即刻中止を求める陳情	令和5年 陳情第20号	継続審査
	羽田新ルート反対に関する陳情	令和5年 陳情第29号	継続審査
	森澤恭子区長が羽田空港機能強化による都心飛行ルートについて、「固定回避を国に要請」としたことの撤回を求める陳情	令和5年 陳情第34号	継続審査
	森澤恭子区長に C 地区の再開発の永久中止を求める陳情	令和5年 陳情第39号	不採択
	区民アンケート調査結果への区への対応に対する陳情	令和5年 陳情第40号	不採択
	再開発発案者・武蔵小山商店街振興組合存続不能・都市開発課長暴言撤回に関する陳情	令和5年 陳情第41号	不採択
	区内特定整備路線事業の中止を求める陳情	令和5年 陳情第42号	不採択
	羽田新ルート飛行航路の固定化回避の検討状況を区民に説明するよう国交省に求める陳情	令和5年 陳情第43号	継続審査
	品川区にベンチ設置場所を増やす陳情	令和5年 陳情第49号	不採択
文教委員会	品川区私立幼稚園保護者負担教育費の軽減に関する請願	令和5年 請願第15号	採択
	品川区立学校図書館の充実に関する陳情	令和5年 陳情第45号	不採択
	品川区の学校を子どもの安全に最大の配慮を払う「安全・安心で、楽しい学校」にするための陳情	令和5年 陳情第52号	継続審査※
議会運営委員会	品川区議会常任委員会の傍聴者によるライブ配信のルール変更を求める陳情	令和5年 陳情第46号	不採択
	品川区議会決算特別委員会及び予算特別委員会の開催場所を移動し傍聴を可能にする陳情	令和5年 陳情第47号	不採択

採 択：区議会として、ご希望に賛同します。

趣旨採択：区議会として、ご希望の趣旨に賛同します。

不採択：区議会として、ご希望に賛同しかねます。

継続審査：区議会として、引き続き慎重に審査します。
(※は12月6日の本会議最終日に付託されました)

請願・陳情についての議事内容等が掲載された各付託委員会の会議録は、こちらのQRコードからご覧になれます



請願・陳情とは

区議会では、区政についての皆様のご要望やご意見を、請願や陳情としてお受けしています。本会議で採択した請願や陳情は、区長や教育委員会などの執行機関に送り、その実現に努力するよう求めます。

一般質問

鈴木 ひろ子 議員
(共産)



介護保険9期は、保険料の引き下げと品川区だけが地域に未設置の地域包括支援センターを設置し専門職の配置を。

医療的ケア児者の支援の拡充を

高額所得者に応分の負担となるよう、介護保険料のさらなる多段階化を求める。

国の例に倣い、適切な設定を検討しよう。

ジェンダーギャップ指数が世界125位 推進条例は、遅れた現状を前に進める実効性あるものに

ジェンダー平等推進条例の考え方に、男女の賃金格差の是正を入れるよう求める。

固定的な性別役割分担意識の解消など、条例に盛り込むべき考え方を通して、男女の賃金格差の啓発・解消に取り組んでいく予定だ。

トルコ航空の経路逸脱によって明らかになった都心ルートの危険
羽田新ルートは中止を

羽田空港発のトルコ航空機が離陸直後にルートを外れる事態が発生。危険性が明らかになった以上、羽田新ルートは中止すべき。

トルコ航空機について、国からは航空会社にも再発防止策の策定等を指示し、トルコ当局にも適切な指導を要請した。区でも、早急な原因究明と再発防止に向けた取組を国に求めた。

リニア新幹線、またしても工事ストップ 外環道のような事故が起る前に国とJRに中止を求めよう

リニア新幹線工事は5月に再開し、僅か2か月で再びストップした。調布市と同様の事故が品川区でも起こり得るのではないのか。

リニア中央新幹線はJR東海の責任の下に実施されている事業であり、現在区内で実施中の調査掘進は、外環道での陥没事故を踏まえ、施工管理の一層の強化を図るため実施されていると認識している。
(その他の質問)
・ガゼでのジェノサイドを許すな
ガザ攻撃中止と即時停戦に向け品川区も行動を

一般質問

塚本 よしひろ 議員
(公明)



中小企業支援・物価高対策

省エネルギー対策設備更新助成金の申請期限延長とキャッシュレス決済ポイント還元の実施を求める。

期限の延長を検討する。キャッシュレス決済ポイント還元は他自治体の動向等を注視し、検討を行う。

中小企業人材確保のための奨学金返済支援の活用促進を求める。

区の経営相談窓口での事業PRや、区内経済団体を通じた周知などを行うことで活用を促進する。

厚労省の年収の壁・支援強化パッケージの適用を受けられるよう情報提供や相談体制の整備を進めよう。

区内の中小企業や従業員が必要な情報提供や相談を受けられるよう、適切に支援を進める。

介護と障害児相談支援について
低所得者層への介護保険料軽減策

一般質問

西村 直子 議員
(自民)



水辺の観光施策について

水辺観光活性化のための戦略的な施策、記憶と心に残る取組について、区の考えを問う。

今年度から水辺の利活用を推進する計画の策定に着手している。戦略的には、点在するコンテンツを有機的につなぎ水辺から街の中への回遊性を高める取組が有効と認識している。

児童相談所開設後、社会で子どもを育て守ることに

フォスティング機能を区独自で行うにあたり、家庭と同様の環境下で養育を提供する里親制度は重要。万全な体制で包括委託ができるよう環境整備を求める。

包括的に委託する方向で検討している。区の地域特性に合った事業者の確保に努める。

週末や季節の里親(フレンドホーム)を積極的に啓発してほしい。

里親に関する普及啓発の中で事業の周知を図っていく。

児童相談所のイメージを変えていく施策を求める。

地域社会とつながり、子どもや子育てを支えていくパートナーとして積極的に周知広報を図る。子どもを命を預かり守るという強い使命感を持って取組む。

性や生命に関する教育について

生徒・児童の健康相談について伺う。

担任及び養護教諭等が児童・生徒に寄り添いながら、保護者や関係機関などと連携して対応している。

孤独を防ぐ取組について

通いの場など住民主体の活動、フレイル予防、高齢者の孤独を防ぐ支援の周知を求める。

区有施設、町会・自治会をはじめ、広く高齢者への普及啓発を図る。不登校児童が低年齢化するなか、児童センターの活用など、こども家庭庁の方針でもある第3の居場所充実を求める。

一般質問

おぎの あやか 議員
(無所属)



介護人材確保と介護職の待遇改善について

品川介護福祉専門学校は、定員が40人のところ近年の入学者は20人前後となっており、学校名や修学資金貸付制度の周知が不十分であると感じる。今後の周知活動は、令和4年度より学校PRの強化等

のための専任の営業職配置を支援している。都内・他県の高校を訪問しPR活動を行うほか、動画による学校案内等を行っている。

2024年2月から介護職員等の賃金が引き上げられるが、物価上昇率に見合っていない等の声がある。国や都へ引き続き要望し、また区として独自の補助を考えては。現在令和6年度介護報酬改定に向け国の審議会において議論が行われており、国の動向を注視する。

コロナ対策の総括について

新型コロナウイルス感染症対応の検証と健康危機管理体制の構築を挙げていたが、進捗は。

区の新型コロナウイルス感染症対応の記録などから、課題の整理と検証を現在進めている。

オーガニックビレッジ構想等の地域連携の構築について

品川区独自のサプライチェーン構築を、今の提携自治体とともに進めていくことを提案する。

早川町等複数の自治体とは、災害時に食料を供給し合う災害時相互援助協定を締結しており、有事の際の食料確保に努めている。

品川区の教育とイじめ問題について

郷土の成り立ちや歴史、自分なりの国家観や世界観等の知識や思考を学ぶ教育をしていただきたい。

市民科では、茶道など日本文化の礼儀作法や、大森貝塚など歴史を学ぶとともに、新しい文化を創造していく大切さを学習している。
(その他の質問)
・補聴器助成金制度について
・『話(わ)！輪(わ)！』しながら！みんなと区長のタウンミーティングについて

一般質問

えのした 正人 議員
(自 民)

環境美化について

問 鳩・カラスの被害について、大田区・港区で条例が施行されました。区の取り組みとご見解は。

答 条例と補助制度について、他自治体の動向を注視し、環境向上と人と野生鳥獣の共存に向けて取組む。

問 品川の郷土愛、伝統の技を現代に活かした鷹匠による鳩被害対策は、自然の摂理に即した鳩対策として鷹などを活用した取組みに注視している。先行自治体の課題や実績を踏まえ研究していく。

答 品川区地域防災計画については、修正素案を基に、区民の防災力の向上、防災意識の向上につながる施策を検討していく。

防災対策について

問 品川区地域防災計画については、修正素案を基に、区民の防災力の向上、防災意識の向上につながる施策を検討していく。

答 防災直後は公助が届きにくく、命を守るためには自助・共助の取組みが重要。災害発生直後の安否確認など防災訓練等を通じて共助の中核である防災区民組織と連携ができる施策を検討していく。

問 小中学生に対する取組みは。

答 自分自身で考え行動することが期待できる中学生は地域防災力の一助になる。新たな取組みを検討。

問 ペット防災について。

答 ペット避難に必要なケージやペットフードなど、被災によりやむを得ず持参できない方を想定した備蓄についても検討していく。

問 デジタル防災教育について。

答 しながわ防災ハンドブックの見直しにおいて、インターネットを活用して災害リスクなど、理解していただける仕組みを検討していく。

問 しながわシティランについて。

答 大会要項およびコース案について。魅力ある大会を目指している。

問 仮設トイレや必要な設備を設置する他、お子様連れの方にも配慮するなどランナーが気持ちよく参加できる工夫を検討していく。

問 ファミリーランについて。

答 ご提案も含めて、家族の絆が深まる機会となるよう取組んでいく。

一般質問

須貝 行 宏 議員
(品 改)

問 選挙管理委員、時給10万円の報酬はやめるべき

答 選挙管理委員は、引退した元区議会議員の4人で構成され、月に2日勤務で月額23万円、時給に換算すると、10万円以上の高額報酬なので、他の自治体のように月額報酬はやめて出席日ごとに支給する1日3万円の月額制に変更するべきでは。同様に教育委員、監査委員の報酬も変更するべきでは。

答 教育委員、選挙管理委員、監査委員の報酬は、その職責にふさわしい額を区議会の議決により条例で定めている。

問 区議会議員などの特別職の給与増額はやめよ。森澤区長のように議員も報酬削減を

区民の暮らしや商売が悪化しているなら、国民の代表である政治家

答 が身を切るのは当然です。区議会議員も区長と同様に給与を2割削減するべきでは。国会では議員等の給与増額が決まったが、区においては所得が高い区長、副区長、区議会議員の特別職の給与や報酬を増額するのをやめるべきでは。

問 議員報酬は区議会で議論されるべきもの。特別職の給料や報酬の増額については、特別職報酬等審議会の意見通り増額改定を進める。

答 特定事業者だけの物価高騰支援はやめよ

問 多くの産業や事業所は物価高騰により、原材料費、光熱費、人件費も高騰し経営は悪化しているが、公共工事に関わる事業者には、賃金や原材料などが値上がりした場合に、契約後に何度も契約金額を増額変更できる制度がある。また一部の業者には物価や燃料が高騰した場合に支援金を助成しているが、この様に特定の事業者だけでなく、他の事業所にも同様な支援をするべきではありませんか。

答 公共工事は、予定価格算出後の価格変動に対応するため、インフレスライドを適用。また物価高騰対策は、区民生活への影響が特に大きい事業者に対して支援している。

一般質問

木村 健 悟 議員
(未 来)

地域猫活動について

問 保護猫の譲渡会は、子どもたちやペットを飼うことのできないお年寄りと交流を持てる場になる。信頼性が高く区民の方々も来場しやすい区の施設で、定期的な譲渡会の開催は可能か。

答 公共性が確保され、参加者の安全・安心にもつながることが期待できるが、区有施設の衛生管理等幾つかの課題があり、困難である。

問 区では町会ごとに登録すると、その町会のみが共生モデル地区とされる。モデル地区で区切らず、区内の猫は全て共生モデル地区の対応をしてほしいが、いかがか。

答 モデル地区の指定となっていない地域では、地域猫の増加が見受けられる等の課題が生じているため、支援方法の見直しを進めている。

一般質問

問 区では野良猫の避妊去勢手術を低価格で行う病院がとてもしないで、助成金の金額を上げてほしい。

答 現行の助成金で手術を対応できる動物病院は限定的であることなどを踏まえ、円滑な地域猫活動が行えるよう引き続き検討していく。

問 区では助成金の支払いが申請の1か月後となっており、個人が1か月間は全額立て替えなければならぬ。助成金は区から病院へ直接支払えば、負担が少なくなるのでは。動物病院との必要な協議を含め、今後検討していく。

問 避妊去勢手術の際、マイクロチップを同時に入れることで、区でも地域猫の頭数管理がしやすくなると思うがいかがか。

答 飼い主のいない地域猫では、マイクロチップを装着する際の情報登録ができないため、現時点でマイクロチップ導入は考えていない。区内の、地域猫活動に共鳴している面が感じられるイベントなど開催されているが、内容等は。

答 7月にしながわFMにて地域猫活動の啓発を行い、9月には動物愛護週間に合わせて、区報への特集記事の掲載とケーブルテレビ品川による周知啓発を実施した。

一般質問

松本 ときひろ 議員
(維 新)

問 区長のソーシャルメディアアカウントを活用したシティブロモーションについて、ご所見は。

答 個人アカウントでの情報発信と合わせて、引き続き品川区の魅力を発信していく。

問 品川区でも、政府が策定を要請するPPP/PFI手法導入の優先的検討規程を策定すべきでは。

答 改定作業を進めている公共施設等総合計画において、PPP/PFI手法導入優先的検討の考え方を整理し、国の手引に沿った形で区の方針を取りまとめる予定。

高齢者の住宅確保策について

問 高齢者住宅生活支援サービス事業・あんしん居住サポートへの区の助成を要望する。

答 居住支援協議会での意見を踏まえ、国や都の動向も注視し、研究する。

問 品川区内で行われる解体工事の安全性について

答 区内の危険な解体工事を防ぐために、巡回を強化するとともに、停止命令を出す権限がある機関と密な連携体制をとっていただきたい。

問 区民の方から不安や心配の声が寄せられた際には、速やかに現場の調査を行い、関係機関と連携してしっかりと対応していく。

問 いじめ対策について

答 いじめ防止対策推進条例を改正し、区長にいじめ事案の調査権限、事案解決に向けた関係機関への勧告を行う権限を付与すべきでは。

問 学校や教育委員会と連携を図りながら、区長部局がいじめ解消まで関与する取組を進めていきたい。

答 必要な規定の新設や、万が一学校や教育委員会の対応が適切でない場合などの区長部局としての対応について検討を進めている。

問 いじめ被害児童・生徒が転校を希望した場合、その転校費用を補助する仕組みを導入すべきでは。

答 被害者の意向を十分に尊重しながら運用することを視野に、その他の支援も含め、検討していく。

本会議・委員会の日程 (予定)

令和6年第1回定例会本会議は2月20日から3月27日までの37日間の会期で開催される予定です。

会議名		開催日時
本会議		2月20日(火)午後1時 2月21日(水)午前10時 2月22日(木)午前10時 3月27日(水)午後1時
	総務	2月26日(月)午前10時 2月27日(火)午前10時
	区民	
	厚生	
	建設	
常任委員会	文教	
	議会運営委員会	2月19日(月)午前10時30分 3月26日(火)午前10時30分
	行財政改革	2月28日(水)午前10時
	災害・環境対策	2月29日(木)午前10時
	予算*	3月4日(月)・5日(火)・7日(木)・8日(金) 11日(月)・12日(火)・15日(金) ※各日とも午前10時
特別委員会	款別審査	3月21日(木)午前10時
	総括質疑	

ケーブルテレビ
放送予定

本会議の区長施政方針、代表・一般質問、予算特別委員会の総括質疑の様子は、ケーブルテレビ品川の「品川区民チャンネル」で放送予定です。

放送予定日は以下のとおりです。

- 放送予定日
- ・本会議
(区長施政方針、代表・一般質問)
2月26日(月)～3月1日(金)
(再放送)
3月2日(土)・3月3日(日)
- ・予算特別委員会総括質疑
3月28日(木)
(再放送)
3月31日(日)

※予算特別委員会の款別審査では、予算を分野ごとに審査します。最終日の総括質疑では、款別審査の内容等をふまえ、総合的に質疑を行います。

*本会議は区議会ホームページでインターネット生中継をしています。また、本会議はおおむね1週間後、予算特別委員会の総括質疑はおおむね2週間後にインターネット録画中継もご覧いただけます。



防災訓練を実施しました

令和5年12月6日、大規模災害発生時の対応の確認を目的とした防災訓練を実施しました。

防災訓練では、まず全議員が本会議場に集合し、災害時の品川区議会議員としての役割や行動、緊急連絡の方法などについて確認しました。

次に、しながわ防災体験館での要配慮者避難誘導体験や消火訓練、地震体験車の乗車を行い、発災時の対応等について理解を深めました。

今後も引き続き災害発生時の区議会議員の行動のあり方などについて検討を進めていきます。

会派構成が変更
となりました

令和5年12月11日付で「日本共産党品川区議団」より会派変更届が提出され、同会派の所属議員数は5名から4名に変更になりました。
なお、中塚亮議員は会派に属さない無所属の議員となりました。

一般質問

高橋 しんじ 議員
(無所属)

教育・子ども施策について

問 教育長はコメントでウエルビーイングを多用している。中教審の次期教育振興基本計画答申を踏まえた子どものウエルビーイングとは。教育長の理念、ビジョンを問う。

答 実現を目指す子どもたちのみならず、教員や地域も含め、どう具現化していくかが課題。今後検討を進め、区の計画等の中で示す。

問 小中一貫教育の次のステップを構築するために検証委員会を体制を整備すべき。



答 有識者を含めた教育検討委員会では成果と課題を精査し、取組の方向性を協議中。その結果を次期区立学校教育要領の改定に反映させる。東洋大学は独自の教育実習で文京区等の区立小学校と提携している。

答 品川区立学校でも受け入れては。学校教職員の負担増が懸念される。持続可能な在り方を研究する。

問 不登校特例校は丁寧な個別指導が可能。マイスクール八潮でモデル実施を。教育と福祉両方の視点を学校機能として備える。



問 他自治体の先例となる中学版のすまいるスクール事業の創設を。研究課題である。

答 今後研究していく。

問 特別支援教室利用のニーズが高まる中、児童・生徒の指導を行う教室等の環境整備の課題と対応は。子どもの指導に影響がないように校内で調整している。

子ども・若者施策について

問 長期基本計画に「(仮称)子ども・若者センターの開設運営」とある。若者が区政に参画するために中高生・若者が集う会議体・施設等の開設運営を。



答 自己実現、将来の夢を見つけられる場となるよう検討する。

問 区政運営について 伊藤幼稚園の廃園に瑕疵がある。廃園手続きに瑕疵はない。

答 区の退職者の再就職先の公表を。今後、研究する。

一般質問

このの 孝子 議員
(公明)

ヤングケアラー支援について

問 ケアラーの負担軽減のため家事支援など訪問支援事業の充実を要望。

答 配食支援を含め支援策の充実について検討する。

問 若者ケアラーの実態調査を提案。

答 相談の場面やピアサポートなどを通じて若者ケアラーの置かれている状況やニーズを的確に把握し必要な支援につなげる。

高齢者の健康と介護予防のための
孤食対策について

問 孤食対策としてシニア食堂の実施を提案。

答 栄養改善や食への意識の啓発事業において孤食との関わりを意識し推進。シニア食堂の実施については希望する自主グループへの支援の在り方を検証する。また今後は孤独・孤立対策事業を推進する中

で孤食を課題の一つとして取組む。
子どもの歯の健康について
問 歯周疾患や要観察の児童・生徒への対応について聞く。

答 7年生から歯周疾患及び要観察者が増加傾向にあると認識。低年齢からの継続的な歯磨き予防が重要。

問 児童・生徒が歯周病で歯を失うことのないよう歯と口腔の健康を保つために歯列・咬合異常の治療に有効な歯科矯正への支援を要望。

答 歯並びやかみ合わせの改善は歯周疾患の予防にもつながるなど歯や口の健康を保つために重要と考える。保険適用外の治療への支援については調査研究する。

生活環境保全のための迷惑防止対策について

問 迷惑行為によるトラブル等への対応と課題を聞く。

答 発生源に対処対応を促す働きかけを行っているが対応期間が長期化してしまうことが課題。

問 (仮称)品川区迷惑防止条例の制定を提案。

答 法令違反として直接的な指導が困難な場合には被害を受けている方に対し、どのような方法で必要な支援が行えるか関係法令との整合性を含め研究する。

議会報告会を開催しました

「2023 区民と議会の交流会」と題し議会報告会を委員会ごとに実施しました。
104 名の方にご参加いただき、「議員と意見交換できて、とても有意義だった」などのご意見をいただきました。ご参加くださった皆様、大変にありがとうございました。

総務委員会

「ふるさと納税と区の魅力発信 !!」

令和5年12月6日(水)
19:00~20:30開催
会場:屋形船(船清:
北品川1-16-8)



区民委員会

「魅力再発見! 品川区の観光資源を考える」

令和5年12月9日(土)
10:00~11:30開催
会場:品川産業支援交流
施設 SHIP(北品川5-5-15
大崎プライトコア 4階)



厚生委員会

「知っておきたい認知症対策 !!」

令和5年12月10日(日)
14:00~15:30開催
会場:本会議場(区役所
議会棟5階)



建設委員会

「しながわ水族館のリニューアルに向けて」

令和5年12月9日(土)
13:30~15:00開催
会場:しながわ水族館
見晴らしルーム(勝島
3-2-1 しながわ区民公園内)



文教委員会

「安心できる子どもたちの放課後を」

令和5年12月16日(土)
13:00~14:30開催
会場:区議会第一委員
会室(区役所議会棟6階)

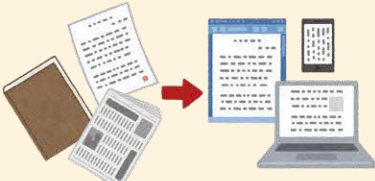


特別委員会の活動
11月~12月

11月から12月末までの委員会の
主な活動は次のとおりです。

行財政改革特別委員会

- 11月8日 「新庁舎等に関すること」をテーマに調査・研究
特定事件調査の中間まとめについて
・新庁舎等に関すること
- 11月29日 「新庁舎等に関すること」をテーマに調査・研究
「行政のデジタル化に関すること」をテーマに
調査・研究
特定事件調査の中間まとめについて
・新庁舎等に関すること



災害・環境対策特別委員会

- 11月9日 「防災に関すること」をテーマに調査・研究
報告2件(品川区地域防災計画の素案など)
について質疑
京浜トラックターミナル・城南交通運輸倉庫
を視察
- 11月30日 「環境に関すること」をテーマに調査・研究
報告1件(環境学習動画)について質疑



厚生委員会

- 11月7日 「高齢者福祉について」をテーマに調査・研究
- 11月27日 議案審査(8件)
請願・陳情審査(3件)
- 11月28日 報告4件(「品川区障害者計画及び第7期
品川区障害福祉計画・第3期障害児福祉計画
(素案)」に係るパブリックコメントの実施
など)について質疑
「精神保健について」
をテーマに調査・研究
- 12月27日 議案審査(2件)



建設委員会

- 11月7日 報告4件(京浜急行バス株式会社のバス路線
における系統廃止など)について質疑
「水辺の活用について」をテーマに調査・研究
- 11月27日 議案審査(1件)
請願・陳情審査(7件)
報告1件(専決処分の報告)について質疑
- 11月28日 報告3件(しながわ水族館
リニューアル整備運営準備
事業 事業者の選定結果な
ど)について質疑
「公園に関することにつ
いて」をテーマに調査・研究



文教委員会

- 11月7日 報告6件(すまいるスクールでの仕出し弁当
試行結果など)について質疑
「放課後の子どもたちの過ごし方について」
をテーマに調査・研究
- 11月27日 議案審査(6件)
請願・陳情審査(2件)
報告2件(教育目標および基本方針の改訂
など)について質疑
「子育て施策について」をテーマに調査・研究
- 11月28日 議案審査(2件)
報告5件(ヤングケアラー調査の実施結果
など)について質疑
- 12月27日 議案審査(1件)

常任委員会の活動
11月~12月

11月から12月末までの委員会の
主な活動は次のとおりです。

総務委員会

- 11月7日 報告2件(令和5年職員の給与等に関する
報告及び勧告の概要など)について質疑
「シティプロモーションについて」をテーマ
に調査・研究
- 11月27日 議案審査(4件)
報告5件(専決処分の報告など)について質疑
- 11月28日 議案審査(7件)
報告1件(地方税の賦課
及び徴収事務における
「特定個人情報保護評価」
の実施)について質疑
- 12月27日 議案審査(1件)



区民委員会

- 11月7日 報告2件(品川区中学生の主張大会など)
について質疑
- 11月27日 議案審査(3件)
陳情審査(1件)
- 11月28日 報告3件(施設予約システムのリニューアル
に伴う運用変更など)について質疑
- 12月27日 議案審査(1件)



後地小学校 区議会本会議傍聴(令和5年11月24日)

区立後地小学校の6年生が、第4回定例会本会議の一般質問を傍聴しました。

傍聴した児童から寄せられた感想の一部をご紹介します。

- 沢山の人が議論していて、一つのことを完成させるのにとても時間がかかっていることがわかりました。
- 区について話し合っているのをテレビではなく場所に行って聞けて前よりも少し議会に興味がわきました。
- 会議を見てみてこんな感じで品川区が良くなっていくのかと実感しました。本会議で議員や区長は大変な仕事なんだなと思いました。

児童の感想は区議会
ホームページにも
掲載しています。



品川女子学院 意見交換会(令和5年11月20日)

私立品川女子学院（北品川三丁目3番）において、生徒と区議会議員（区民と議会の交流会議のメンバー等）との意見交換を行いました。この取組は、生徒に区議会を身近に感じ、関心を深めてもらうことを目的に開催され、今年で8回目となります。

品川女子学院では、毎年中学1年生が総合学習の一環で身の回りの課題について調べており、初めに生徒たちが課題と感じている「排水による影響」などのテーマについて、議員へプレゼンテーションを行いました。

その後の意見交換の中では、議員からの質問に生徒が答えたり、議員が品川区での取組を紹介したりするなど、大変有意義な意見交換の機会となりました。

生徒から寄せられた感想の一部を紹介します。

- 知らなかった品川区の取組などを知ることができて、楽しかったです。
- 普段関わることのない区議会の方とお話できて、とても良い経験になりました。
- 柔らかく優しい対応で、私たち目線で話していただいたおかげで話しやすく、いろいろなことが話せたと思います。

意見交換会の内容等は
区議会ホームページに
も掲載しています。

